



学校だより

令和7年2月3日
尼崎市立立花南小学校
校長 永所 孝章



— 『忘れない』 伝え・活かし・備える —

HPへ ⇒



1995年1月17日、午前5時46分。阪神・淡路地域に大きな地震が起こりました。あれからもう30年という年月が経ちました。この大震災で亡くなられた方は、これまで6434人にのぼります。

今年のメディア等の報道では、【震災の風化】を懸念してか、震災直後の映像や当時の被災者の言葉が、例年より多く報道されていたように思います。現在の神戸の街は立派に復興を遂げ、人々は毎日を一生懸命に生きていることも報道からわかりました。しかし、自然災害はいつ起こるかわかりません。兵庫県に住ん

でいる私たちは、この経験を『忘れない』で、いざというときのために、伝え・活かし・備えなければなりません。この震災を教訓に、自分たちの命は自分たちで守ることの大切さを改めて感じています。

本校においても、毎年1月にこの大震災を忘れないために、震災の授業や避難訓練を実施しています。今回の避難訓練においては、震災を経験したことのない子どもたちに、『起こった際の様々な場面を想像してほしい』と話しました。具体的にひとつ紹介します。

校長：『1月17日の今日、午前5時46分にみんなは何をしていましたか？』

子どもたち：『寝ていました。』

校長：『そんな時に家が傾くような大地震が起こりました。』

『阪神淡路大震災が起こった際は、パジャマのままを外に逃げた人がほとんどです。』

『校長先生は、きちんと服を着て、みんなより20分前に運動場に出て待っていました。』

『パジャマのまま運動場に出たことを想像してみてください。』

この話をしている時、子どもたちは真剣に想像していたように思います。

自然災害は、いつ起こるかわかりません。また、いつも大人がいるとも限りません。1年生の子どもであっても、まずは自分で自分の身を守らないといけません。そのためにも、自分でまわりを観ながら、考動できる子を育てていきたいです。

「人は石垣、人は城」



昨年10月15日の本校の火災避難訓練には、三反田・尾浜・大西町の消防団の皆さんが来て下さいました。消防団の方々、自身のお仕事をしながら、地域の人々を守る活動をされています。今年も子どもたちのためにと、火事の際の注意点や消火放水の様子を見せてくれました。



また、昨年の12月5日に体育館において、地域防災訓練がありました。山下会長をはじめ、立花地区の皆さん・市消防局・消防団・立花地域課が集まり、いざという時のためにと避難所の設営や災害時トイレの設営等について考えました。約150人の地域の方の参加があり、「1.17は忘れない」ためにも大変有意義な時間でした。



実際に災害が起これば、市消防局や地域の消防団は、まずは火災場所の消火や人命救助に当たります。地域住民は自分たちの手で、学校等公的機関を使い避難所を運営していかなくてはなりません。

山下会長に、「大変な活動いつもありがとうございます。」と声をかけると「この地域が好きなのでね。」と返ってきました。その地域をつくるのは「人」だと改めて感じました。

戦国武将のひとり武田信玄の言葉（タイトル）が脳裏に浮かびました。私たちは常に見守られていることに感謝しながら、自分たちにできることをやっていきたいものです。

日	曜	2 月 行 事 予 定			
3	月	児童会役員選挙活動開始（～6日）	14	金	入学説明会
		委員会活動	17	月	読書旬間
4	火	朝会			参観・懇談（全学年）
		代表委員会			たんぼぼ学級懇談（～28日）
6	木	日新中学校/立花中学校説明会（6年）	23	日	天皇誕生日
		児童会役員選挙	24	月	振替休日
7	金	地区バスケットボール大会（6年）	26	水	お別れ遠足（6年）
10	月	出前授業（6年）	28	金	6年生を送る会
		クラブ活動			
11	火	建国記念の日			



【3月の予定】

3日（月）	委員会活動	19日（水）	卒業証書授与式
4日（火）	朝会 代表委員会		1～5年生自宅学習
14日（金）	給食最終日 13時半下校	25日（火）	修了式 3校時後下校
17日（月）	12時40分下校	26日（水）	春季休業日（～4/6）
18日（火）	12時40分下校		

【お知らせ】

17日（月）は、参観授業（5校時）、学級懇談会（6校時）があります。今年度最後の参観、懇談となります。たくさんご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

